

JAITI 43

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL jaiti@janis.or.jp

JAITIとは、「公益財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発 行 公益財団法人 日本農業研修場協力団
事 務 所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5
TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

今日のジャイチ

大災害から一年が経過しました。被災地では懸命に復興へと歩み出しています。しかし、都市直下型、房総沖、活断層などと、これからも引き続き自然災害の発生を予想するニュースが毎日のように報じられ、今回の災害の教訓と備えを訴えています。

ネパールでは、前回の平和プロセスの好転的な見通しから一転して、議会の解散という不安定な政情に入っていました。今のところ、大きな支障は見えていませんが、デモやストライキによる混乱や物価の高騰など国民の生活への影響が心配されます。このような時にあって、国際協力の視点で、少しでもネパールの人々が安心して生活できる環境づくりの支援につなげていきたいと思っています。

◆理事会

三月十七日に二十四年度の事業計画および収支予算を審議承認し、六月十日には二十三年度の事業報告と収支決算を承認しました。また、理事の二年間の任期が満了したことにともない、評議員会において再任の選任を受けた現理事により、理事長に小林淳、常務理事に丸山敏和を選出しました。理事長、常務理事は再任です。

◆評議員会

六月十日に定時

評議員会を開催し、二十三年度の事業報告と収支決算を承認しました。

また、理事の任期満了にともない、現理事を再度選任しました。

◆農業支援事業

これまで十年近くにわたるネパールの農民の指導に当たられた土屋興亜氏に格別のご理解をいただき、二月五日から同十八日にかけて農業技術指導に派遣をしました。今回は、ムスタン地域の農業振興を重点に、適作物の導入や流通についての調査を始め、約二年ぶりとなる指導となり、病害虫の防除対策や有望作物の栽培などについて、農民からの要望にこたえることが出来ました。また、六月十日から同二十七日にも農業指導にあたられました。

◆学校の状況

カカニブライター学校では、十年制の教育をめざして本年は九年生が誕生しました。このための教室や机等の確保を検討してきましたが、先年にマオイストによる被害を受け現在まで遊休化している建物（農場集荷施設）の有効活用の観点からも、この施設を改修し教室として使用することにしました。

また、ネパールの父兄の願いとしても、子供が英会



▶ジャイチネパール新事務所旧事務所隣接したビルの6階になります。

話のできることを期待していることから、学校での会話は英語を使うことにし、特色ある学校づくりに努力しています。

レカリ・バシフアント学校は、この三月の卒業生をもって完全に地元移管となりましたが、施設の維持や教育環境の整備については引き続き支援を行っていくことにしています。また、校長について政府が決めた者を雇用するか、現在のジャイチが雇用した者とするか検討していましたが、結果としては現在の校長が続けることになりました。

◆ジャイチネパールの事務所が移転

昨年ホテルサンセットビュウの隣に移転した事務所を五月の末に、近くのビルを借りて移転しました。

これまで一階部分を他の事業者が貸していましたが、建物全体を貸すことにな

り、新しい事務所は六階建てビルの六階の部屋になります。エレベーターの設備がなく階段を上り下りするようになるため大変になりますが、貸し賃収入による財源の確保などを積極的に行うことにより自立した運営をめざして努力をしています。

◆ネパールで薬草栽培を

農家の収入増大と農村地域の活性化を期待して、ネパールの農村部で薬草の栽培を普及するプロジェクトが始まりました。日本の漢方薬の大半は中国産の生薬が輸入されていますが、新しい産地づくりも望まれていることから、ジャイチとしても協力できる体制を検討しています。

◆【第二期理事名簿】

理事長	小林 淳
常務理事	長野県長和町 丸山 敏和
理事	長野県長和町 島田 基正
理事	長野県上田市 羽田健一郎
理事	長野県長和町 長野県長和町 小林 弘
理事	神奈川県大和市 立岩 寿一
理事	長野県長和町 堀 邦昌
理事	長野県上田市 長野県上田市

新希望を持って

カカニブライター学校で 中学校レベルの クラスの開始

カカニブライター学校で二〇一二年四月より九年生の授業を開始することが出来たことは、ジャイチ及び支援者の皆様にとつて栄誉のことだと思えます。七年間かけて成し遂げられた結果に満足し、保護者、現地の人々が十年生レベルまでクラスを上げるため協議を重ね、又、教師と生徒たちもそれに関して真剣に取り組みました。現在、経験豊かで資格のある教師たちが順調に授業を続けており、この学校はヌワコット郡の中でモデル学校の一つとして認識されています。

この学校を単独で収入源を得て自立させるためにも、アップグレードが必要であり、明るい将来を守るため様々な支援、現金・品物・メンテナンヌ・建設費などが必要になります。

この学校はジャイチの最初の理念「実情にあった質の高い教育」を守り続けています。これは教師たちの献心と奉仕のおかげです。

カカニブライター学校は人間らしく生きるための力を身につけ、社会に適応した人生が送れるよう、人格作りがこの学校の一番主な目標で、士気、規律と人格を高めます。衛生教育は頭の中だけではなく学校環境において実現させます。

これを実現するため、校内にサラソティ神のお寺を建立しました。ヒンズー教ではサラソティは学問の神様です。この神様は生涯学ぶ者に、その方向性を示してくれると信じられています。

(ビムラル・グルン)



▶カカニブライター学校内に建てられた学問の神様(サラソティ)を順番にお祈りする生徒

ネパールの政治情勢

二〇〇八年に王制が廃止され、新しい憲法制定を議論してきた制憲議会は、期限である五月二十七日までにまとまらないまま、その任期が切れましました。

当日の最後の会議は午前十一時三十分の予定で新しい憲法を承認することになっていきましたが、新しい憲法を出すことが出来ずに夜半の終了となりました。

これは、議論の焦点である国家配分(連邦制)について、主な政党の意見がまとまらなかったことが一番の理由でした。

政府は、意見集約することができなかつたことから、最終的に選挙を行うしか他に方法がないとして、今年の十一月二十二日に新しい選挙を行うことを決定しましたが、六月一日には、主要政党であるネパール कांग्रेस、CPN-UML を含む全国十九の政党が、バブラム・バッタライ総理大臣に対して、新しい選挙を行うこととした一方的な決定は憲法に反するものとして、訂正するよう求め全

国的に反対集会を行うと発表しました。

カトマンズに駐在する各国の外交使節団は政党たちに、ネパール国の平和と安定性、憲法を守るために新たに努力して欲しいと声明を出し、ヨーロッパユニオン使節団、中国大使館と日本大使館では現在の問題を解決するよう促しました。

ネパール कांग्रेसの少なくとも六十一人の議員たちも記者会見を開き、新しい憲法を公布するために制憲議会を復活するよう求め、また、指導者たちも大統領に早く問題を取り除くよう勧めました。

選挙委員会会長によると、現在の憲法と選挙法の改正なしでは、新しい選挙は不可能であることから、改正が必要となっています。(ビムラル・グルン)



▲カトマンズの広場でなにやら話し合いをする軍隊と警察

おかげさまでレカリ・バシファント学校はこの3月で自立運営に移行しました。学年クラスごとの奨学金をいただいた学年里親の皆様、本当にありがとうございます。(順不同)

藤原純子様(愛知県名古屋市)

島田基正様(長野県上田市)
石井泰子様(静岡県浜松市)
MLCウィングスクラブ(神奈川県座間市)
畔柳茂樹様(愛知県岡崎市)
若林康平様(岩手県盛岡市)
(株)エヌアイエス様(東京都文京区)
山田まゆみ様(東京都練馬区)
三尾和子様(大阪府大阪市)
藤巻禮四郎様(静岡県沼津市)

平成23年度 事業決算報告	
科目	(単位:円)
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
基本財産運用益	4,209,738
特定資産運用益	727,256
受取寄附金	1,736,090
助成金	440,000
雑収益	2,159
2. 事業活動支出	
開発途上国への農業技術の向上と普及、農業・学	5,514,190
校団体への助成・支援及び農業・教育の啓発事業	
3. 管理費支出	1,006,310
事業活動収支差額	594,743
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
投資活動収入	650,720
2. 投資活動支出	
投資活動支出	650,594
投資活動収支差額	126
当期収支差額	594,869
前期繰越収支差額	4,835,768
次期繰越収支差額	5,430,637

ご協力有難うございました

この六ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

2011年12月21日～2012年6月20日迄

順不同敬称略

◆ 人的協力

人的協力

〈東京都〉

鎌田はなよ、小山恵美子、滝和美、田山豊實、山縣敏子

〈神奈川県〉

小林みよ子

〈長野県〉

白井千鶴子、柿島明子、株式会社北澤土建、有限会社佐藤新聞店、鈴木佳代、有限会社大和印刷、田村佳織、田村由紀子、土屋興亜、長野合同

経理センター、根岸厚次、真貴子、松久よし子

〈滋賀県〉

玉田盛二、近江八幡郷土史

会

〈大阪府〉

三尾和子

〈海外〉

ネパール ホテルサンセット
ビュール・アルジュン・シン
／絨子・トラチャン

◆ 基金・維持費・事業費

〈北海道〉

小野倫夫、清水邦子、内藤幸夫・喜美子、中川洋子、服部昌男、水口馨・一枝

〈宮城県〉

石井優、森甲志

〈福島県〉

石原健太郎、大和田ナヲ子

〈茨城県〉

青木満子、魚津慶子、折本拓郎

〈栃木県〉

森聖哉

〈群馬県〉

小林次郎、菅谷健吾、塚越雅幸

幸

〈埼玉県〉

小澤昭信、斉藤節子

〈千葉県〉

伊藤妙子、大井英臣、高橋節子、竹部愛子、辺見益蔵、武藤貴子、武藤やよい、吉村芳江

〈東京都〉

朝倉正雄、池田圭伸、株式会社イメージブレイン千原卓司、株式会社ウエック・ト

レック稲村道子、大田原房子、小川金三郎、岡田信一、小野寺えり子、小幡裕、鎌倉

恵子、河野節子、黒田秀基、木村慈子、新海泉、菅田安男、聖カ丘教会、滝和美、株

式会社トップ、中嶋いづみ、西岡巖、西重正博、二瓶幸子、野村明賢、正田英子、松田重箕、守谷照美、安田晴彦、山科俊子

〈神奈川県〉

田中桃三、中川洋、羽佐間素子、堀内弘栄

〈山梨県〉

高田清一

〈長野県〉

畔上正雄、井出正義、井出守雄、小笠沢浩一、内山富之、越知富夫、勝野芳美、金子元



川で魚を捕る西ネパール族の女性 絵：マン

ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何時も心に留めて下さり、感謝申し上げます。皆様方からのご寄附に対し、所得税法・法人税法上の優遇措置を受けることができます。以下に説明致しますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

ジャイチの基本的財源として

一般寄附とは、皆様よりいただいた寄附金を、ジャイチの公益活動を維持・継続していくための財源として、受け入れるものです。寄附金の用途・内容については、ホームページ記載の決算書等により、皆様にお知らせ致します。

その中より余剰資金が発生した場合は、今までどおり基金として繰り入れいたします。基金は、投資信託、外債、国債などで運用し、その果実（利息）でジャイチの財源を安定させ、ジャイチの活動をよりいっそう強固な活動につなげることが出来ます。

特定寄附金の募集

新たに大きい費用のかかる事業を計画した時に、その応援費用として確保することを目的としています。

■特定の事業において、資金が必要なときに皆様にお願いのお知らせをさせていただきます。

所得税法、法人税法の優遇措置

公益財団法人は、すべて税制上の特定公益増進法人となり、寄附していただいた金額は、下記の寄附金優遇措置の対象となります。

●個人の方が支出する寄附金の場合

所得税について ①、②のいずれかを選択してください。

①所得控除

その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額が総所得金額等、退職所得金額又は山林所得金額より控除できます。（但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の40%を超える場合は所得金額の40%を限度とします。）

②税額控除

その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額の40%が所得税額から控除されます。（但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の40%を超える場合は所得金額の40%を限度とします。）ジャイチよりお送りする「税額控除に係る証明書」の写しを申告書に添付してください。

住民税について

その年中に支出した寄附金の合計額より5千円を差し引いた金額に控除率を掛けた金額が所得金額より控除できます。（但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の30%を超える場合は所得金額の30%を限度とします。）

尚、住民税の寄附金控除の対象は各県又は市町村の条例で指定された寄附金のみが対象となりますのでご注意ください。上記優遇措置を受けるには基本、確定申告が必要です。（税法の改正等がありますので、詳細は税務署にお問い合わせください。）

●法人の方が支出する寄附金の場合

一般の寄附金とは別枠として{(資本金×0.25%+課税所得×5%)÷2}の金額が損金算入されます。申告書の記載等、一定要件を満たす必要があります。

●遺産相続時による寄附

遺産相続した方が遺産の一部を寄附した場合、寄附金額全額が、課税対象金額より除外されます。

寄附金の金額についての規定はありません。お一人お一人ご自分でお決め下さいますようお願い申し上げます。

郵便振替・銀行振込での募金

■お振込先 ◎郵便振替 00510-4-65434
◎銀行振込 八十二銀行 丸子支店 (普)420577
口座名 公益財団法人 日本農業研修場協力団



▲日本の支援者が編んでくださった毛糸の帽子を被って土屋農業指導員(右)の話を聞く一年生

『レカリ・バシファント学校の先生と共に、

続けていること』

田山 豊實

今回は、全国的規模のバシファントにより、予定していた、レカリ・バシファント学校へ出かけることも、先生とカトマンズで会うこと

も出来ず、残念だった。今回も先生とこの三年間、すすめている共同作業について照合、打合せをすることにしてきたからである。

先生と共同作業を始める切っ掛けは、レカリ・バシファント学校で、先生達と懇談した時、バル先生から「以前、先生たちに渡してくれたワードリスト(*注記1)を作ってくれないか」との要望にある。その言葉に押されて、私が、先生達に、「先生達が科目を教える時は、ネパール語で

授業をしているのか?」、「特に一年生とか二年生とかの生徒でネパール語がわからなくてポカンとしている子供がいないか?」と質問をした時、低学年担当の女性の先生が、何人かいると答えてくれたことに始まる。レカリ・バシファント学校に、日常生活用語が、タマン語というタマン族の生徒が沢山通学している。ネパールは、多民族、多言語の国柄故、先生達のうちでも、タマン族の先生は一人か二人で、他の先生はタマン語地域外からの雇用の為、タマン語はこれまで必要としてこなかった。先生達に、ポカンとしている子供達に、タマン語で説明す

ることがあるか?と聞く時、時にはタマン語を話す先生が、子供たちにタマン語で教えているとの答え。それではと、以前作成したワードリストを参考に、日常的に学校で使う言葉、教科書によく出てくる言葉を、拾いだして「ネパール語・タマン語・英語・日本語」リストを一緒に作っていかうと提案するに至った。まず、ネパール語・タマン語・英語を担当してくれる方がいるか問いかけたところ、ネパール語担当のバル先生と英語担当のマンダル先生が、手を挙げてくれた。ここから、時折顔合わせをしつつ、インターネットメールを駆使しつつ

の、共同作業が始まったのである。この共同作業が、図らずとも先生達に何らかの刺激と励みをもたらしているようだ。自分が育った地域の言葉(母語)がもたらす理解度は、他語では補えないものがあることを、先生達が実感させられているからだろう。さらに、私は、ジャイチ・ネパール事務局K.C.さんのサポートを受けつつ、ネパール語の辞書、日本語の辞書、英語辞書を引くことで、日本語の難しさを素晴らしさを再認識させられている。

一方ネパールの学校教育に、新たな課題が突きつけられ始めている。昨今、海外への出稼ぎが、当たり前

のようになってきたり、いか、父母から、『母語よりも英語教育を』との要望が増えてきているからである。これからは、この社会情勢も、念頭にいれつつ、先生達の協力が得られる限り、この共同作業を続けていきたいと思っている。

注記*1「単語リスト(ネパール語・英語・日本語表記)」二〇〇五年一二月作成開始

ネパール語、英語表記担当・マン・バハードル・シュレスタさん(元JAITI・NEPALマネージャー)、日本語表記担当・田山

(東京都品川区)

◆ 寄附品

- 上田喜代治、岡田千尋、木田信次、西村敏、ふくろう基金
- 玉田盛一、松延宏昭
- 〈京都府〉
- 奥西一夫
- 〈大阪府〉
- 佐味瑤子
- 〈和歌山県〉
- 中前孝啓
- 〈愛媛県〉
- 和田勝利
- 〈福岡県〉
- 山下きよし
- 〈ジャイチネパールへ直接〉
- 近江八幡郷土史会、玉田盛二
- 〈北海道〉
- 中川洋子
- 〈千葉県〉
- 小宮芳子
- 〈埼玉県〉
- 中野京
- 〈群馬県〉
- 白倉泰司、南場宏子
- 〈東京都〉
- 市川薫、小川金三郎・陽子、鎌倉恵子、沢邊節子、滝和美、富田ひろ、西重正博、新林てる子、舟波幸子、山縣敏子
- 〈神奈川県〉
- 親子読書地域文庫全国連絡会、川口朗子、鈴木規子、堀内フサ子・竹越減子、吉川将平、吉田晴彦
- 〈長野県〉
- 白井千鶴子、有限会社美ヶ原燃料、内田、柿島明子、加藤美幸、川合陽子、菊池健介・道子、清住菜子、黒田悦子、鈴木佳代、大門郵便局、滝沢千栄子、武石郵便局、有限会社大和印刷、滝沢英子、田村由紀子、長門郵便局、長門小学校子育て委員会、樋口種苗、古町郵便局、松本筑摩東郵便局、丸子北中学校、森健、渡邊悦子
- 〈愛知県〉
- 伊藤正裕、後藤康洋、名古屋掖済会病院呼吸器科外来一同、矢野昭敏
- 〈滋賀県〉
- 苗村善和
- 〈兵庫県〉
- 丸尾信
- 〈佐賀県〉
- 平尾紀美子
- 〈ジャイチネパールへ直接〉
- 近江八幡郷土史会
- ありがとうございます。
- これからも宜しくお願いします。

ネパールの農業・その後
農業指導員 土屋 興亜

代化ビルが目立ちはじめ、北部のリンググロード外線には二、三〇階立ての高層ビルが五、六棟見えたのには驚きました。

さて、指導場所三カ所のその後について報告します。

◆ムスタン郡

二〇〇八年にジープやトラックなら通行可能な道路が開通したことからは新しい農業指導の取り組み候補地となりました。ロバの隊商やトレッカーの宿駅であるコパン、ツクチェ、マルファと周辺の農村です。

二年ぶりのネパールでしたが、その変わりようには驚きました。カトマンドウ国際空港は大幅に拡張され、市内も五、六階建てのレンガ作りの町というイメージでしたが、ガラス張りの近

日本は年一作の地帯です。曲がりなりに道路が全通したことから、自家用やさい中心からネパール第二の都市ポカラなどで味の良さからムスタンやさいとして評価の高いやさいの試作検討を進めてきました。今回の調査で一定の方向づけが出来たと判断しましたので報告いたします。



▲現地の農家に農業指導と聞き取り調査をする土屋指導員(左)(ナウリコットで)



▲ムスタン郡コパン村のやさい畑
 やさいの他に、リンゴ、梅などの果樹も植えており研究熱心である

ですが、ハクサイ・ブロッコリーはあまり目にすることはありません。試作で持ち込んでいましたが好評でした。外国人観光客の増加、生活の変化などから主要やさいになると思われます。テコ入れが重要です。

■野菜類

日本の高菜系風の野菜類が作られており、市場でもよく見かけます。日本から小松菜、チンゲンサイ、野沢菜、高菜などを持ちこみ試作してもらっていますが好評です。

人参も日本の品種が喜ばれます。一方日本から持ち込みましたが、現地の方が良いとの結論が出たものもあります。

■そば ムスタン郡の主力作物で赤花のそばですが、日本の信濃一号そば、信州大そばを持ちこみ検討しました。日本のそばは早生で現地の赤花そばより

開花が一ヶ月ほど早く、小さくて開花してしまうこと、雨季と重なり腐敗、枯死株が多く実用性ないとの結論です。

■ジャガイモ

日本の品種男しゃく、北あかりを持ちこみ試作検討。日本の品種は味が良いが小玉で収穫あがらず。祖父の代から作っている現地のジャガイモの方が勝るといふ結論です。

そのほか花豆は雨季の影響から、スイートコーンは食生活の違いから今のところ難しいようです。

■まとめ

ポカラはバナナのできる気候であり、夏場のやさいは品質、味からムスタン産の評価が高く、期待できます。最大の課題は土砂崩落による交通止めの可能性の高い道路事情です。

◆ヌワコット郡

イチゴが経済性の高さからカカニ地区より周辺地域に拡大、一大産地を形成するに至りました。二、三、四年前に持ち込んだウイルスフリー苗が増殖され、ほぼ全量新品種に切り替わりました。新品種が極めて好評でした。今後とも定期的な種苗更新の重要性を話してきました。

◆マクワンプール郡

シンバンジャン峠周辺の標高一七〇〇〜二五〇〇mの高原やさい地帯でキャベツ、カリフラワー、大根などのアブラナ科やさい中心の地帯です。ネコブ病対策が最重要課題ですが、以前の指導内容が継続して実施されており、安心しました。

(長野県佐久市)

日本より青首系大根を持ち込み試作検討していましたが、現地の評価は①直根で首部から根先端まで同じ太さで収量が多い。②甘く味がよい。③抽苔がほとんどない。④収穫時に折れることがない。など好評で青首系大根に替えたいという希望が強くなりました。指導に入っている他の二地区でも同意見でした。

ハクサイ・ブロッコリー
 ネパールではキャベツ、カリフラワーは重要やさい



▲収穫された青首大根



▲コパン村の入口 リンゴ、クミの樹園地がところどころに見られる

事務局だより

▼ジャイチ

- 1月 ・機関紙42号を発送(約1300通)
- 2月 ・土屋興亜農業指導員、農業指導でネパールに派遣(JICA支援事業)
・24年度事業計画・予算案の作成
- 3月 ・17日理事会開催(事業計画書・収支予算書等の承認)
・長野県丸子北中学校の卒業生よりランドセル70個寄付される
・内閣府へ24年度の事業計画等を提出
- 4月 ・上田市へ法人税の減免申請書を提出 6月承認
・決算準備
- 5月 ・平成23年度決算監査を実施
・国際交流フェスティバル丸子実行委員会に出席(2回)
- 6月 ・理事会開催(23年度事業報告・決算の承認)
・定時評議員会開催(23年度事業報告・決算の承認、任期満了による理事の選任)
・理事会開催(任期満了による代表理事及び常務理事の選任)
・土屋興亜農業指導員、農業指導でネパールに派遣(JICA支援事業)
・内閣府へ23年度の事業報告書等を提出
・機関紙43号企画・編集作業
・国際交流フェスティバル丸子実行委員会に出席
・長野法務局へ理事変更登記

ジャイチネパール▼

- 1月 ・両学校定期試験実施 ・両学校冬休み入る
・両学校スポーツ試合大会
・レカリ学校のトイレ建設
・ライター学校に学問の神様の寺を建立
・予算の作成 ・SLCの予備試験
- 2月 ・ライター学校のクラス格上げの手続き
・土屋興亜農業指導員農業指導の案内等
・ライター学校SMCC(保護者会)で運営諸事の決定
・大使館に入館時の携帯機器の取扱規制開始
- 3月 ・学生団体の燃料価格値上げに伴う抗議活動
・両学校卒業試験
・レカリ・バシファント学校SLC試験に22人受験
・ユネスコ開催の協議会(天災と人権)に学生・SMCC等22人が参加
・ライター学校のクラス格上げの申請書を提出
・近江八幡市郷土史会12名様ライター学校訪問
・計画停電週62時間(1日6~10時間)
- 4月 ・レカリ・バシファント学校453人、ライター学校312人の生徒在学
・ジャイチネパール事務所を賃貸にし、事務所は近隣のビル6階に移す
・レカリ学校のトイレの屋根風の被害を受け修理
- 5月 ・ネパール全土でバンダ(ゼネラルストライキ)が多発のため両学校臨時休校
・ライター学校の9・10年生の教室建設(農場内)
- 6月 ・SLC 9名合格
・計画停電週42時間(1日平均6時間)



JAITIツアー参加者募集

ジャイチが培ってきた学校に学ぶネパールの子どもたち。教室には黒板と机とイス。満足な灯りはありません。しかし、子どもたちは先生の言葉を真剣に聞き、ノートに書き留めていきます。日本中の大勢の支援していただく皆さんによって教育環境が整えられ、学ぶことの楽しさと友情の精神を育み合いながら、今日も瞳を輝かせています。そして、彼らが暮らす村では、過ぎ去りし日本

の農村の情景を思い起こさせ、のんびりとした時が流れていきます。急速に変化している首都カトマンズからブッタの生地ルンビニ、チトワンでのジャングル体験やヒマラヤ山脈の雄大な眺望はもちろんです。通常の観光旅行では体験できない人と人との交流。ぜひ、皆さんにもネパールの魅力を肌で感じていただきたいと思っております。皆さんのご参加を心からお待ちしています。

◆旅程

- 【一日目】 羽田空港十時四五分発・羽田・香港・カトマンズ着
- 【二日目】 カトマンズ・ポカラ市内
- 【三日目】 ポカラ観光・ミニトレッキング
- 【四日目】 ポカラ・ルンビニ(ブツダ生誕地)
- 【五日目】 ルンビニ・チトワン(ジャングル内を象乗り体験)
- 【六日目】 チトワン・レカリ・バシファント学校訪問・生徒との交流
- 【七日目】 カトマンズ市内観光
- 【八日目】 マウンテンフライト(空

からエベレスト眺望)・カトマンズ・カカニ農場・ライター学校訪問・生徒との交流

【九日目】 カトマンズ市内観光・夜カトマンズ発・香港

【十日目】 香港・羽田 十三時二五分着

◆旅行代金 お一人様 28万円

全行程中の交通費(航空機はエコノミークラス)、宿泊、食事代を含みます。但し日本国内の交通費と海外旅行保険は別途になります。

◆申し込み期限 8月31日(金)

最小催行人員10名。定員になり次第締め切りになります。

◆問い合わせ、申し込み方法 電話、ファックスにて左記にお問い合わせください。募集要項、申込書を送りいたします。

企画 ジャイチ事務局 長野県上田市武石沖六〇五五
TEL 〇二六八八五三四六五
FAX 〇二六八八五三三八三
主催(株)西遊旅行 東京都千代田区神田神保町二二二一
観光庁長官登録旅行業第607号 日本旅行業正会員
TEL 〇三三三三七七八四
FAX 〇三三三三七七〇六三八

物故者のお知らせ

ご冥福をお祈りしますと共に今までのご支援に感謝いたします。

野崎 忠雄様 十二年一月 埼玉県蕨市

下村 恭様 十二年四月 長野県上田市

小宮山量平様 十二年四月 長野県上田市

齊藤ヨシエ様 十二年六月 長野県上田市

集めています

寄付品	用途
帽子	レカリ・バシファント学校1年生用
毛糸	熊の編みぐるみ・タワシなど バザー出品用
布	通学カバンを縫います レカリ・バシファント学校低学年用
書き損じハガキ	切手に替えます 通信費 21,891円分の切手と交換しました(5月)
古切手	換金します 維持費へ(切手の周りを5ミリ残してください) 未使用切手も歓迎

編集後記

ジャイチの事務所の隣りにある柿の木に、今年は実がたくさんつきました。昨年は数えるほどしかありませんでしたが、よく言われる年成りというのでしょうか。手入れをうまうま行えば、毎年同じように実を付けてくれるようですが、いささか放任の状態です。ジャイチの活動もコツコツと長く続けていくことに意義があると思っています。今後も皆様のご支援をよろしく願っています。